

## 市民協働研究会 NPO・ボランティアグループとの意見交換会

【平成 18 年 11 月 2 日（木）開催分】

午後 1 時 30 分～4 時 30 分

江南市民体育会館 2 階 大会議室

市内のNPO・ボランティアグループのみなさんと意見交換会を行いました。  
今回は、18団体、26人の方にご参加いただきました。

### 意見交換のテーマ

- 1) 「協働」ということに関してどのように思いますか。
- 2) 「協働」を進めるにあたってどのような課題、要望がありますか。

この意見交換会では、「協働の必要性」をしっかりと伝えることが重要であるとともに、各分野で活動しているみなさんから意見を十分引き出し、今後、いろいろな場合、場面で「協働」していくことが必要になってくるが、それにあたっての課題は何かなどを探ることが目的です。

### プログラム

1. 趣旨説明（30分）
  - ・ 小林慶太郎会長あいさつ
  - ・ 企画部行政経営課脇田主幹あいさつ
  - ・ 大倉弘行委員からの説明
  - ・ 市民協働研究会に参加して（委員の思い）  
小宮恵委員 長崎紘樹委員
2. グループ別による意見交換（60分）
3. 各グループから発表（30分）
4. 全体で意見交換（30分）

[配布資料] [市民協働研究会 これまでの意見の整理  
協働の基本的な考え方](#)

## グループ別の意見交換と全体での意見交換から

「協働」の“目的”“イメージ”は

- ・ 江南市のまちを良くしていこう  
市民のモラル向上  
自分の住むまちに関心を持ち好きになろう  
江南市が好きという市民が増えるまちづくり
- ・ 市民が望むまちづくりを協働の形態で進めたい。
- ・ コミュニティが協働の原点である。
- ・ 市民と行政の一体感
- ・ 行政と市民の信頼感を増す。
- ・ 自分たちでできることは自分たちで、できないことは行政の力が必要である。
- ・ 団塊の世代の生きがいの創出
- ・ 市民と行政両者が主役となって協働していく。
- ・ 地域に住む人全員がまちづくりについて語り合える。
- ・ 市民への押し付けととられるのではないか心配



「協働」、まずは話し合い、情報を共有することが必要

- ・ 十分に話し合わないと、市民と行政双方に不満が残ってしまう。うまくいかない。
- ・ 施設の整備などの場合は、障がい者等利用者の意見をよく聞くこと。
- ・ 意思決定のプロセスを大事にすること。
- ・ 市民の発想を政策にすることができる。

財源不足だから「協働」ではない！ しかし、無駄を減らす意識は必要！

市民と行政とが協力し合えることは？

例えば ・安全、安心なまちづくり 子どもの安全を守る  
安全な子どもの遊び場づくり  
地域の防犯活動  
防災フェスタ

- ・ 子育て支援
- ・ 江南駅前の整備
- ・ 市内巡回バス
- ・ ごみ問題
- ・ 地域でのコミュニケーションがとれなくなったから制度化する  
(例えばファミリーサポートセンター)

どのように協働していくか

- ・ ルール、役割分担を明確にする。協働の進め方をきちっと決めること。
- ・ ボランティア団体と行政とが対等な立場で関わりあっていくこと。
- ・ 自分たちの良さ、得意なことを出し合って協力する。市民のエネルギー、技術などを大いに活用しよう。
- ・ 個人と団体が手を携えることで、活動の内容を豊かにする。
- ・ 自分がやりたいこと以外の部分での協働が課題である。



協働を進めていくために

- ・ 「協働」について具体的にわかりやすく説明する必要がある。
- ・ 市民が活躍できる場づくり
- ・ NPO・ボランティアグループのネットワークづくりの推進
- ・ 協働の拠点が必要である。 いろいろなグループと連携、交流できる場所  
地域情報センターを協働の拠点に  
民家、商店の空き家の活用による地域のたまり場
- ・ 意見交換の機会を増やす。地域（地縁）団体とも意見交換が必要である。
- ・ 公募方式で市民活動団体に助成金を出す制度が必要である。
- ・ 町内会など地域団体に対する住民予算制度を設けて、市民の自治意識を高める。
- ・ 市民活動の入門講座など学習機会の提供と人材育成が必要である。
- ・ 市役所職員の意識改革が必要である。 行政も協働について勉強して欲しい。  
ボランティア活動への参加促進
- ・ 同じ課題に対する市役所関係各課の連携（例えば子どもの問題）
- ・ 社会福祉協議会と市役所の情報共有が必要である。
- ・ 市民はサービスを受ける側という意識を打破することが必要 市民の意識改革
- ・ 税金を有意義に使うという意識をもつ
- ・ 江南市の自治基本条例、市民協働を促進する条例をつくりましょう。

[会議記録（意見交換会で出された意見の記録）へ](#)

10月19日と11月2日の2回、NPO・ボランティアグループとの意見交換会を開催しました。ここに出されたいろいろな意見を整理し、現在進めている「協働のルール・指針」づくりに反映させていきます。